

【操作上の注意】

1.妨害物質・妨害薬剤

(1) プラリドキシムヨウ化メチルにより、実際の血糖値より高値を示すことがある。

2.測定値に影響を及ぼす因子

(1) キシロース吸収試験時（血中濃度 8 mg/dL 以上の場合）には実際の血糖値より高い値を示します。キシロース吸収試験時には使用しないでください。

(2) アスコルビン酸や尿酸等の還元性物質を含んだ検体を測定した場合、実際の血糖値より高い値を示します。

(3) グルテスト Neo で測定した場合、血糖値が正常域・低濃度域では、ヘマトクットの影響をほとんど受けません。血糖値が高濃度域では、ヘマトクリット値が高くなるほど徐々に測定値が低く、ヘマトクリット値が低くなるほど徐々に測定値が高くなります。

(4) ヘパリンを除く抗凝固剤・解糖阻止剤入りの採血管に採血された検体を測定した場合、測定値が異常値を示す場合があります

(5) グルテスト Neo で測定した場合、アセトアミノフェンを多く含んだ検体（7 mg/dL 以上）では、実際の血糖値より高い値を示します。グルテスト Neo スーパーで測定した場合、アセトアミノフェンを多く含んだ検体（20 mg/dL 以上）では、実際の血糖値より低い値を示します。

(6) ビリルビンを多く含んだ検体（20 mg/dL 以上）を測定した場合、実際の血糖値より高い値を示します。